



平成 30 年 3 月 20 日

公益社団法人 日本観光振興協会総合調査研究所

担当：伊藤・森岡 TEL：03-6435-8333

一般社団法人コンサートプロモーターズ協会

担当：山本 TEL：03-5768-1731

株式会社 oricon Me コンフィデンス編集部

担当：椎葉 TEL：03-5785-5615

## **(公社) 日本観光振興協会・(一社) コンサートプロモーターズ協会 ・(株)oiconME コンフィデンスは 舞鶴市(京都府)の「ミュージックツーリズム構想」を支援します。**

地域において少子高齢社会の施策として観光が注目され、地域の資源の活用による様々な取り組みがすすめられています。国の「観光ビジョン実現プログラム 2017」においても観光資源の再編集による新たな観光資源の開拓、地域の文化財の MICE やユニークベニューへの活用、使われなくなった施設、学校等遊休資産による活用などが主要施策に位置づけられています。

この状況を鑑み、「日本遺産※1」や「日本の 20 世紀遺産 20 選※2」にも登録されている舞鶴市は、市を代表する資源である「赤れんがパーク」をはじめ、廃校となった小学校や市内会場施設等の稼働率向上へ向け、地域住民、観光関連者が一体となり、ミュージックツーリズムによる地域活性化を目指します。これまで約 20 年間、地域が培ってきた「舞鶴フィルムコミッション」のノウハウを基盤に、今回、日本ではじめての取り組みとなります。

※1 文化庁 2016 年 日本遺産認定 「鎮守府 横須賀・呉・佐世保・舞鶴～日本近代化の躍動を体感できるまち～」

※2 日本イコモス国内委員会 2017 年 日本の 20 世紀遺産 20 選認定 「舞鶴の海軍施設と都市計画」

本構想に賛同した三者、公益社団法人日本観光振興協会（東京都港区、会長 山口 範雄）、一般社団法人コンサートプロモーターズ協会（東京都渋谷区、会長 中西 健夫）、株式会社 oriconME コンフィデンス（東京都港区、音楽業界誌、雑誌事業本部長兼コンフィデンス編集委員 椎葉 克宏）は各得意分野を持ち寄り、全国に先駆けて舞鶴市の事業創出、活性化支援を目的に協力を行うこととしました。

(一社) コンサートプロモーターズ協会はライブ、野外フェスティバルを開催するコンサートプロモーターに向けた情報提供、コンフィデンスは音楽業界関係者への情報発信を行い、(公社) 日本観光振興協会は観光業界への情報提供と共に両者と地域のコーディネーターとして協力します。

ライブ・エンターテインメント業界においても、年々増え続ける全国各地での公演に対しての会場不足、新設されるアリーナとの連携など様々な問題を抱えています。その打開策の一つとして、今回のミュージックツーリズムによる地方創生に、全面的に協力と共に期待を寄せております。

今後も若者から中高年迄の幅広いファン層、さらには海外からの音楽ファンを視野に入れ、「音楽・エンターテインメント」をテーマに、全国各地のミュージックツーリズムの推進、ミュージックツーリズムの活動に継続した支援を三者で支援して参ります。

【「ライブ・エンターテインメント市場調査」から見るライブ最新動向】

2016年度は会場不足が顕著になる「2016年問題」の年だったが、(一社)コンサートプロモーターズ協会(ACPC)が発表した2016年度の「ライブ市場調査」(調査対象:ACPC正会員社)によると、それでも総公演数は前年比101.1%となる2万9862公演(+316本増)を記録し、総動員数は同100.3%となる4768万7760人(+15万4642人)。総売上数は3100億7830万円(同97.3%)だった。

今後、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催の影響による会場不足や各会場の改修などによるさらなる会場不足が懸念されている。



【「ミュージックツーリズム」へ向けた全体体制図】

(一社)コンサートプロモーターズ協会はライブ、野外フェスティバルなどを開催するコンサートプロモーターに向けた情報提供、コンフィデンスは音楽業界関係者への情報発信を行い、(公社)日本観光振興協会は両者と地域のコーディネーターを担う。

